



アルビレックス・レーシング・チーム

PRESS RELEASE

2016/6/20

スーパーFJ 茂木シリーズ第4戦

CAR No.35

Beyond

齋藤 海斗

アルビビヨンドOJM GIA ED

CAR No.36

M.I.D Japan Inc.
Mitsui Impress Development

長谷川 綾哉

アルビ新潟第一ホテル隆工務店 ED

CAR No.37

MAKE
WINNER

細田 輝龍

アルビメークウィナーGIA ED

6月19日(日) 予選・決勝

ツインリンクもてぎ 1 LAP=4.801km 出走：12台

決勝結果：長谷川選手 5位入賞 細田選手 6位入賞 齋藤選手 9位

予選結果：長谷川選手 6位 細田選手 8位 齋藤選手 12位

■9時45分予選スタート 14時23分決勝スタート

予選 天候：晴れ コース：ドライ 気温：27℃ 湿度：56% 路温：45℃

決勝 天候：曇り コース：ドライ 気温：29℃ 湿度：42% 路温：42℃

6番手スタートの長谷川選手はオープニングラップで後続に抜かれ7番手に後退すると、終始6番手の車両とバトルをしながらレースを展開。中盤に他車のリタイヤがあり5番手にポジションアップ、最後はバトルを展開していた車両から0.2秒遅れの5位でチェッカーを受け入賞を果たした。

細田選手がそこから5秒遅れて6位でフィニッシュ、ダブル入賞となった。

齋藤選手は残り1周で9位争いを展開していた選手と接触、リタイヤとなったが、規定周回数を満たしていたため9位が正式結果となった。

なお、スーパーFJレースデビューとなった新潟国際自動車大学の久保田選手は8位でチェッカーを受けた。



○齋藤選手コメント

途中でリタイヤになり悔しいです。まだ速さが足りないのもっと練習して速くなりたいです。

○長谷川選手コメント

表彰台を狙っていたので、パスされての5位は残念です。茂木シリーズは次が10月の最終戦になるので、次こそ表彰台に立てよう頑張ります。



○細田選手コメント

今季自己最高の6位入賞を果たせて嬉しいです。次は表彰台を狙います。

○中村監督コメント

長谷川選手はいまひとつ流れがよくありません。最終戦に向け改善していきます。細田選手は自身初入賞を達成することができました。この流れで次戦に挑みます。齋藤選手は上位とタイム差があり、走行時間がまだまだ必要なようです。

茂木シリーズは10月の最終戦を残すのみとなりました。最終戦に向け最善を尽くして参りますので今後とも宜しくお願い致します。





- ・ Zip Auto ・ KAISHIN AUTO ・ 榎本自動車整備工場 ・ 山田モーター ・ 東栄ボディー
- ・ Car Factory 雅美 ・ 堀モータース ・ みがき屋エンマ ・ Power Station
- ・ カイツ自動車 ・ トップオート ・ エムズ ・ 関根車体 ・ ときや旅館